

学年だより



No.53

荒川区立
南千住第二中学校
第2学年
令和5年5月24日

努来勝

～勝利の旗を掴み取れ！！～

運動会編 その①

5月20日(土)に運動会が開催されました。この日はあいにくの雨模様だったため、プログラムを一部変更し、予定より1時間遅れでの開始となりました。午前中は天候が完全に回復することはなく、霧雨にも降られましたが、連日の猛暑と比べると過ごしやすい気候だったようにも感じます。そのような少し不安なスタートでしたが、プログラムが始まると、会場は凄まじい盛り上がりを見せてくれました。

応援合戦



まずは「応援合戦」です。各色(赤・緑・黄・青)の応援団長を筆頭に、全校生徒で本気の応援をしました。はじめにこの運動会が成功することを願い、皆で声を出してエールを送りました。校庭中に響き渡る「フー！フー！南二！！」の応援は、とても勇ましいものでした。

その後、各色に分かれて、色別の応援合戦が行われました。どの団も個性溢れる力強い応援を披露してくれ、この運動会にける想いがとても伝わってくる見事なものでした。



大縄跳び

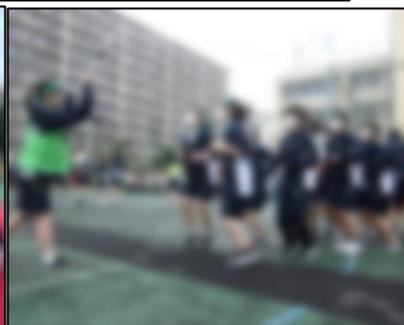


続いて行われた競技は「大縄跳び」です。言わずと知れたこの競技ですが、縄の回し手と跳ぶ選手たち全員の息が合わないと成り立たない、まさに団結力が試される種目です。



この競技は、各学級から選出された代表選手によるものでした。学年の壁を越えて集まった選手たちは、他のチームより少しでも多く縄を跳ぼうと、皆で必死に食らいつきます。何度引っかかってしまっても決して諦めずに挑戦し続けるその姿には、観客席で見ていた生徒の皆さんも、思わず手に汗を握ってしまったのではないのでしょうか。

そんな激戦を制したのは、Aチームが**赤団**、Bチームも**赤団**でした。非常に熱い戦いでした！



モルック



続いては「モルック」です。この種目は、並べられた「スキットル」と呼ばれる木製のピンを、「モルック」という木の棒を投げて倒す競技です。2本以上倒すと、倒した本数だけ得点がもらえますが、1本だけ倒すとそのスキットルに書かれた数字の分だけ得点がもらえるというルールです。少しボウリングにも似ているこの競技ですが、「1本なら高得点だったのに、2本倒れて2点しか取れなかった」「1本も倒れなかった」…と、かなり苦戦しているチームが多く、この種目の難しさを物語っていました。しかし各チームだんだんと点数を獲得していき、接戦が繰り広げられました。

この競技は学級対抗形式で、学級の順位に応じた点数が各団に入る種目でした。2学年の中でトップだったのは**1組**と**2組**！！ともに47点という高得点を獲得し、見事、同率総合3位の好成績を収めました。

